

目指せ！なのはな米1等比率95%以上！ ～「R5 JAなのはな米品質向上運動」実施中～

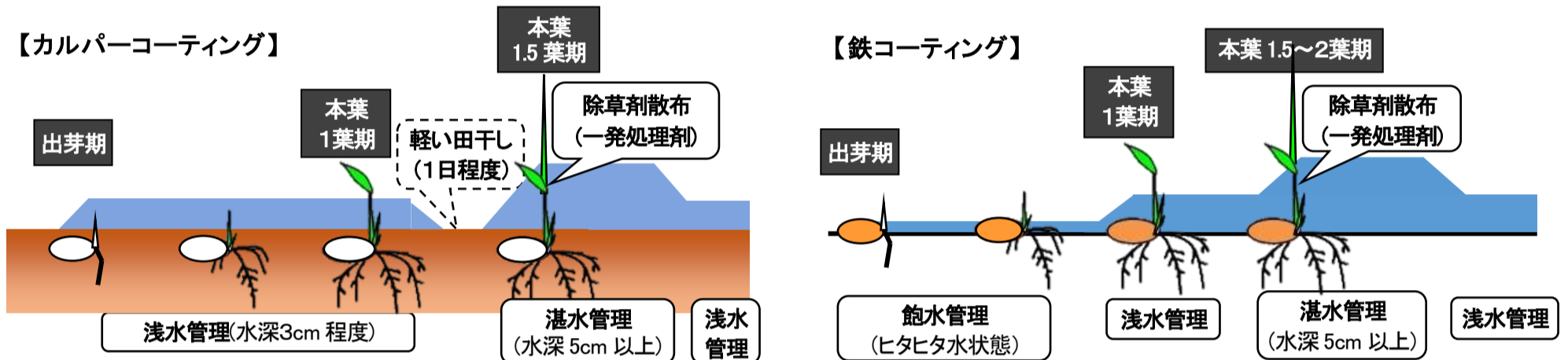
播種後の適切な水管理の徹底で、苗立ちと初期生育を確保しましょう！

1 出芽期以降の水管理

- カルパーコーティング
 - ・出芽期以降は、水深3cm程度の浅水管理
 - 鉄コーティング
 - ・出芽期から本葉1葉期頃までは、ヒタヒタ水状態の飽水管理
 - 1葉期以降は水深3cm程度の浅水管理
- (注：鉄コーティングは、カルパーに比べて出芽までに日数がかかります。)
- ・早朝または夕方に短時間で入水し、日中は水温を高めるため、止水で3cm前後の浅水管理で、初期生育を確保しましょう。
 - ・藻や表層はく離が発生した場合は、軽い田干しや水の入れ替えを行いましょう。



◇出芽期以降の水管理のイメージ◇



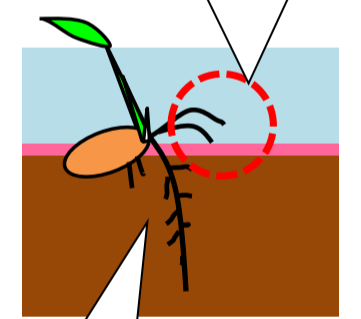
2 雑草防除

・稲の生育状況とノビエ等雑草の発生状況を確認し、適期に散布しましょう。

<体系是正剤(一発処理剤)>

除草剤名	10a当たり散布量	散布時期	使用上の注意
エンペラー1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ3.0葉期まで(収穫75日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態(水深3~5cm)を保つ。 ・散布後7日間は止水とし、「落水」や「かけ流し」をしない。
エンペラージャンボ	小包装10個(250g)		
ジャンダルムMX1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ3.5葉期まで(収穫90日前まで)	
ジャンダルムMXジャンボ	小包装10個(250g)		
クサウェポン1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ3.5葉期まで(収穫90日前まで)	
クサウェポンジャンボ	小包装10個(400g)		

鉄コーティングの場合、種子が土壌表面にあるため根が露出しやすく、他の播種方式より薬害のリスクが高めです。



一発処理剤は、稲の2葉目が出てから(1.5葉期以降)散布しましょう！

※残草がある場合は、下表を参考に草種に応じた除草剤を散布しましょう。

雑草種類	除草剤名	10a当たり散布量	散布時期	使用上の注意
ノビエ	クリンチャー1キロ粒剤	1kg	播種後10日以降ノビエ3葉期まで(収穫30日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水状態(水深3~5cm)で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。
		1.5kg	播種後25日以降ノビエ4葉期まで(収穫30日前まで)	
ノビエ広葉雑草	クリンチャーバスME液剤	薬量: 1,000ml 希釈水量: 70~100L	播種後10日以降ノビエ5葉期まで(収穫50日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・晴天日を選び、落水状態で雑草茎葉部に薬剤が付着するよう散布する。散布後3~4日間は入水、落水しない。※展着剤は加用しない。

直播は急速に分げつが増加しやすいので、早めの中干しを心がけましょう。

3 溝掘り・中干し

●溝掘り・・・6月上旬までに必ず実施！

- ・水管理をスムーズにし、中干しを効果的に行うため、中干し前に「溝掘り」を行いましょう。
- ・溝の形が崩れないよう軽く田干しを行って土を固めた後、10~15条に1本の割合で掘り、水吐尻と確実に連結しましょう。

●中干し・・・【開始時期：6月上旬~中旬】

- ・過剰分げつを抑え茎の充実を図るため、1m間の茎数が100本程度になったら、速やかに中干しを始めましょう。



春の農作業安全確認運動実施中 (3月1日~5月31日)